

秋田県における米の放射性物質調査の概要

～～しっかり検査し、安全・安心な秋田米を出荷・販売～～

平成23年8月
秋田県農林水産部

県独自の対応

収穫前調査（安全確認調査） 9月上旬

- 圃場の立毛段階で「放射性物質濃度」を測定し、収穫前に県産米の安全性をいち早く確認

県内3カ所で調査

県北： 北秋田市
中央： 秋田市
県南： 美郷町

国の調査の仕組みに基づく対応

収穫後調査（本調査） 9月中～下旬

- 収穫・乾燥した玄米の「放射性物質濃度」を測定し、出荷制限の可否を判定
- 調査結果が判明するまで、当該地域の米の出荷自粛を要請

調査区域

- 県内**69カ所**（旧市町村単位に1カ所）
- 調査試料は、県奨励品種のうるち玄米

200Bq/kg超過

重点調査区域

- 概ね集落毎に1カ所

200Bq/kg以下

500Bq/kg以下

500Bq/kg超過

安全性の確認・公表

出荷自粛の解除

出荷制限
（昭和の合併前の市町村単位）